

令和7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 農業支援課
担当名: 普及活動担当
内線: 4061

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P7	スマート農業導入コスト低減支援事業	一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	中核的担い手農家育成対策費
事業期間	令和7年度 根拠法 令 農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用の促進 に関する法律	針路	12	儲かる農林業の推進 分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール SDGsターゲット 2 2-3, 2-4

1 事業概要

自らの経営に適したスマート農業機械等の導入により収益の拡大を目指す農業者に対し、導入費用の支援を行う。

ア スマート農機等の導入支援 701,000千円
イ 適正なスマート農機等導入のための経営診断の実施 25,000千円

2 事業主体及び負担区分

【内閣府】

・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
ア (国2/3・県0)・事業者1/3
イ (国10/10・県0)

3 地方財政措置の状況

なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1人=9,500千円

5 事業説明

(1) 事業内容

ア スマート農機等の導入支援 701,000千円
イ 適正なスマート農機等導入のための経営診断の実施 25,000千円

(2) 事業計画

ア 自らの農業経営に適したスマート農業機械等を導入する農業者に対し導入費用の補助を行う。
イ 農業者が補助に先立ち受けける経営診断の業務を事業者に委託する。

(3) 事業効果

農業者がスマート農業機械等を活用して経営を安定させることにより、物価高騰に対応する。
【活動指標(アウトプット)】50農業者に対して補助金を交付
【成果指標(アウトカム)】スマート農業機械等を活用して経営を安定させる農業者の増加

(4) 補正予算の概要

物価高騰の影響を受ける事業者への支援として、12月に国から重点交付金が追加措置されたため、事業を新設し農業者支援を行うこととした。

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
	国庫支出金							
決定額	726,000	726,000					0	726,000
現計額	0						0	

事業内訳書

事業名	スマート農業導入コスト低減支援事業		
単位事業名	スマート農機等の導入支援	予算額	701,000千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・農業費補助金	701,000	—	【内閣府】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 補助率 定額
合計	701,000	—	

○歳出

(単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	400	—	事業推進旅費 200回分
需用費	600	—	事業周知用チラシの作成・印刷費、消耗品
負担金、補助及び交付金	700,000	—	農業者へのスマート農機等の導入補助金 14,000千円、50人分
合計	701,000	—	

単位事業名	適正なスマート農機等導入のための経営診断の実施	予算額	25,000千円
-------	-------------------------	-----	----------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・農業費補助金	25,000	—	【内閣府】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 補助率 定額
合計	25,000	—	

○歳出

(単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	25,000	—	農業者が補助に先立ち受ける経営診断業務の委託
合計	25,000	—	